

方小だより
令和7年度
校長室

笑顔いっぱい



命を守るために

9月1日は防災の日です。1923年(大正12年)9月1日に、神奈川県を震源とするマグニチュード7.9と推定される関東大震災が発生しました。全国での死者、行方不明者は10万5千人を超える大規模な災害でした。また、暦の上で台風シーズンを迎えるのが9月1日ごろからであることから、地震や台風など災害への備えと防災意識の向上を目指して、防災の日となったそうです。

9月9日(火)の3時間目に、地震を想定した避難訓練を行いました。これまでの訓練は、地震が起こった時には、まず、教室で机の下にもぐって身を守り、揺れがおさまってから運動場に避難した後、津波に備えて校舎の3階へ避難する形でした。しかし、地域の実態を確認すると、方上小学校区には10か所以上のため池があり、地震によりため池が決壊すると、大量の水が低い土地にある方上小学校の校庭に流れ込んでくること分かりました。決壊して10分ほどで校庭に流れ込んでくるのが徳島市のため池ハザードマップにも記されていることから、今回は、運動場に避難せず、高台にある徳島市給食会へ逃げるという形の避難訓練を初めて行いました。

教室で揺れがおさまったのを確認し、避難経路の安全、危険箇所の有無を教職員が確認してから、トランシーバーで連絡を取り合いながら、給食会へ避難をしました。移動を始め、6分で全校児童が避難を完了することができました。どの子も真剣な表情で訓練に取り組み、自分の命を守るためにどうすればいいかと自分事としてとらえていることが避難する様子から伝わってきました。

これまで南海トラフ地震は、駿河湾から日向灘沖にかけてのプレート境界を震源域として、100年から150年間隔で繰り返し発生しています。1946年に発生した昭和南海地震からおよそ80年が経ちました。いつ起きてもおかしくない次の南海トラフ地震に備え、お子様と一緒に避難の仕方や備えについて話し合い、準備をしておくようお願いいたします。



**高台に避難
してください**



がんばっています!委員会活動

5・6年生は、各委員会の活動を2学期もがんばってスタートしています。9月の委員会活動では、2学期の仕事の割り振りを相談したり、早速、学校のみんなのことを考えた仕事をしたりしました。責任をもって役割を果たして、頼もしい高学年です。



お世話になりました!PTA役員会

9月5日(金)19時からPTA役員会を行いました。話し合いの内容は、9月27日の方小まつりと運動会のPTA種目のことでした。

方小まつりについては、PTAの各部署で計画、準備を進めてくださっています。子供たち、そして、地域の方も楽しみにしています。ご準備、大変ですが、当日の運営までどうぞよろしくお願いいたします。

運動会のPTA種目については、保体部の役員のみなさんを中心に考えてくださっています。半日開催で、時間の制約もありますが、ご協力のほど、よろしくお願いいたします。



ICT支援ボランティア来校



タブレットを活用した学習のために、4名のICT支援ボランティアの方が、1年生の教室に来てくださいました。1年生は、1学期に3年生のお兄さん、お姉さんにそばについてもらってタブレットを使った学習をして、その後、少しずつ慣れるように授業中にタブレットを使っています。

今回は、手描きで描いた魚が、口をぱくぱくさせながら動いていくようにする作業をタブレット上で行う学習でした。1年生は、それぞれ魚に目やうろこ、模様を描きました。その後、1時間の授業の中で、自分が描いた魚が動くようになり、1年生は大喜びでした。

タブレットにつきましては、現在使っているものから、新しいものに今年度中に切り替わる予定です。更新時には、保護者の皆様にもお願いすることもありますが、子供たちのICT教育の推進のため、ご協力、よろしくお願いいたします。学校でもICTを活用した授業実践を充実させていくよう、教員も研修を積み重ねていきます。



